

(別表1)

一次審査評価基準表

区分		評価項目		評価内容	配点
一次審査	参加申請書	業務実績及び能力	事業者	「プロポーザル実施要領 3. 参加資格（７）」に記載した業務の完了実績数 5件：5点 4件：4点 3件：3点 2件：2点 1件：1点 0件：失格	5
			管理技術者	「プロポーザル実施要領 3. 参加資格（７）」に記載した業務の担当実績数 5件：5点 4件：4点 3件：3点 2件：2点 1件：1点 0件：失格	5
			建築主任担当技術者	「プロポーザル実施要領 3. 参加資格（７）」に記載した業務の担当実績数 3件以上：3点 2件：2点 1件：1点 0件：0点 ※兼任の場合は0点	3
			構造主任担当技術者	「プロポーザル実施要領 3. 参加資格（７）」に記載した業務の担当実績数 2件以上：2点 1件：1点 0件：0点	2
				構造設計一級建築士資格保有：1点加点	1
			電気主任担当技術者	「プロポーザル実施要領 3. 参加資格（７）」に記載した業務の担当実績数 2件以上：2点 1件：1点 0件：0点	2
				設備設計一級建築士資格保有：1点加点	1
			機械主任担当技術者	「プロポーザル実施要領 3. 参加資格（７）」に記載した業務の担当実績数 2件以上：2点 1件：1点 0件：0点	2
				設備設計一級建築士資格保有：1点加点	1
			照査技術者	「プロポーザル実施要領 3. 参加資格（７）」に記載した業務の担当実績数 2件以上：2点 1件：1点 0件：0点	2
				一級建築士資格保有：1点加点	1
			一次審査合計		

二次審査評価基準表

区分		評価項目		評価の観点	配点
二次 審査	技術 提案 書 評価	業 務 理 解	提案課題の捉え方	基本計画の内容を踏まえ、本業務の目的や仕様書の内容を理解した上で、課題となる部分を整理し、的確な対策を提案しているか。	10
				本業務に対し、意欲が感じられ、積極的に取り込む姿勢がうかがわれるか。	5
		技 術 提 案	評価テーマ① 空間構成	限られた敷地を有効的に活用し、「ゆとり」と「安全」を重視した機能的な施設であるか。	10
			評価テーマ② コストの低減	施設整備時のインシヤルコスト及び将来におけるライフサイクルコストにおいて、経済性に配慮され維持管理しやすい施設であるか。	10
			業務実施工程	業務内容が工程表に反映され、且つ適切な手順や期間設定となっているか。	5
			独自の提案	設計条件と整合が取れた上で、独創的な提案がなされたか。また、その提案が実現性の高いものであるか。	5
			プレゼンの 分かりやすさ	所要時間内に実績を踏まえて、分かりやすくプレゼンを行っていたか。また、質疑応答が明確であったか。	5
		小計			
	価 格 評 価	見 積 額	提案上限額に対する 見積額の割合	例) 提案上限額：6,000 万円 見積額：5,000 万円の場合 25 点×（1－5,000 万円÷6,000 万円） ＝4.16 点 ※小数第 3 位を切捨てし小数 2 位まで算出	25
				小計	
二次審査合計					75.00
総合計					100.00